【指定就労継続支援 A 型事業所 経営改善計画書】

事業所名	事業所名称 就労継続支援A型事業所エイト						代表者	氏名	4 牧野	旨孝					
事業所所	所所在地 静岡県藤枝市高柳1399-3														
連絡先電			② 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 						F	AX番号	054-639-6735				
職員数	6 定員		員	20	利用者数	19	(うち身体		3 5	知的	7	精神	9	その他)
事業所の設置主体				社会福祉法人・民間企業・ NPO法人 ・ その他 設立年						∓月日	:	平成26年11月1日			
改善計画期間 令和5年4月1日~令和					~令和6年3月	月31日									

1 現在、指定基準第192条第2項を満たすことができていない理由と具体的改善策 (詳細かつ具体的に記載すること)

(未達成理由)
・こちらの過失により。施設外の企業に断られてしまい、その分の事業収益が大き く減少した。年間を通じてのみ見込み額がおよそ300万円。それがあれば達成でき た見込みである。
(具体的改善策)
・新たな施設外先を見つける。弊社別事業所でお世話になっている企業様に相談する。 ・その企業様で7名の施設外就労を目標とする。 ・冷凍餃子販売店で冷凍ピザの取り扱い開始。

2 現在の事業内容及び計画期間を通じて実施する事業内容

現在の事業内容	計画期間を通じて実施する事業内容
・リサイクルショップ請負作業(施設内・外) ・冷凍餃子販売店運営 ・古着インターネット販売 ・(株)ロイヤル様より、内職作業請負	・リサイクルショップ請負作業(施設内・外) ・冷凍餃子販売店運営(冷凍ピザの販売開始) ・古着インターネット販売 ・(株)ロイヤル様より、内職作業請負 ・新規施設外先への派遣

^(※) 事業内容には、生産活動の内容、対象顧客、市場動向、競合相手の動向、改善後の事業内容に主に従事する者の数や属性(どのような資格、経験等を持った者が担当するか等)について詳細に記載すること

3 現在の生産活動に係る事業の収入額及び計画期間を通じて達成する事業収入目標額(1年間の額を記載)

現在の収入額	計画期間を通じて達成するべき目標収入額
1740万円	2150万円
(主な費目) ・ リサイクルショップ請負作業 1100万円 ・ (株)ロイヤル様上来い作業 220万円 ・ 冷凍餃子販売店 220万円 ・ 古着インターネット販売・その他売上 200万円	(積算根拠) ・ リサイクルショップ請負作業 1100万円 ・ (株)ロイヤル様上来い作業 200万円 ・ 冷凍較子販売店 300万円 ・ 古着インターネット販売・その他売上 150万円 ・ 新規施設外先売上 400万円

L (注)目標収入額は、「平均利用者数×平均労働時間×最低賃金額×平均利用日数×12か月」以上の額でなければならない。

4 現在の生産活動に伴う経費及び計画期間を通じて達成する必要経費の見込額(1年間の経費を記載)

「現在の工法治動に行う程真人の計画が間で起るで達成する治支柱	(17日間の)柱質で10年間
現在の経費	計画期間を通じて見込まれる経費
77万円 (主な費目)	(積算根拠)
・餃子販売店広告費用など 20万円 ・インターネット販売 送料・手数料 55万円 ・その他雑費 2万円	・インターネット販売 送料・手数料 100万円 ・その他雑費 10万円

5 生産活動に係る事業の収入 – 生産活動に伴う必要経費

現在の「収入 – 経費」	計画期間後の「収入 – 経費」
1660万円	2040万円

6 現在の利用者の総賃金額及び計画期間後の利用者の総賃金額

現在の支払い総賃金額	計画期間後の支払い総賃金額						
1000 〒四	2000						
1980万円	2000万円						
(積算根拠) 令和4年実績に基づく	(積算根拠) 利用日数418/月×950円×4.2時間×12か月						

事業所代表者署名欄 牧野 旨孝

- ※「現在」はいずれも、指定基準192条第2項を満たさないと判断された前年度1年間のものを記載すること。
- ※その他、社会福祉法人会計基準に基づく会計書類等、地方公共団体が必要と認める書類を添付させること。

経営改善計画期間中の具体的改善策と実施時期等

項目	課題	実施期間	具体的な改善策
利益向上	新規施設外先獲得	令和5年4月より	 弊社他事業所が作業を請け負っている企業様に、施設外就労を打診する。
利益向上	餃子販売店商材拡幅	令和5年4月より	冷凍ピザの販売開始

(注)経営改善を行う項目(例:営業体制の強化、経費削減、販路拡大等)を記載するとともに、課題を記載し、その課題に対応するための実施期間と具体的な改善策をそれぞれ記載する。適

(計画期間中の見込額) 単位:千円

	令和5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
収	就労支援事業収益													0
益	就労支援事業活動収益計	2,100	2,100	2,100	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,100	2,200	26,000
	就労支援事業販売原価													0
	期首製品(商品)棚卸高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
-	当期就労支援事業製造原価	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
費用	当期就労支援事業仕入高	340	360	366	373	373	373	392	392	405	405	373	392	4544
75	期末製品(商品)棚卸高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	就労支援事業販管費													0
	就労支援事業活動費用計	89	89	89	89	89	89	89	89	89	89	89	89	1068
	就労支援事業活動増減差額	1,671	1,651	1,645	1,738	1,738	1,738	1,719	1,719	1,706	1,606	1,738	1,719	20,388
支払い賃金総額		1,670	1,670	1,670	1,670	1,670	1,670	1,670	1,670	1,670	1,670	1,630	1,670	20,000

(前年度実績)

	令和4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
収	就労支援事業収益													0
益	就労支援事業活動収益計	1,979	2,120	1,977	1,692	1,982	1,665	1,576	1,777	1,478	1,615	1,701	1,710	21,272
	就労支援事業販売原価													0
	期首製品(商品)棚卸高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
#	当期就労支援事業製造原価	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
費用	当期就労支援事業仕入高	391	407	267	364	260	317	302	291	309	350	322	310	3,890
/ 13	期末製品(商品)棚卸高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	就労支援事業販管費													0
	就労支援事業活動費用計	101	123	81	92	74	58	20	90	18	54	28	32	771
	就労支援事業活動増減差額	1,487	1,590	1,629	1,236	1,648	1,290	1,254	1,396	1,151	1,211	1,351	1,368	16,611
	支払い賃金総額	1,609	1,614	1,700	1,700	1,740	1,703	1,609	1,614	1,699	1,580	1,658	1,600	19,826